

教員の公募（哲学、倫理学）

尾道市立大学では、下記の要領のとおり、芸術文化学部日本文学科の教員の公募をいたします。

記

1. 担当予定授業科目

【学部】

（教養教育科目）

「人生の哲学」「生命倫理」

（教職課程科目）

「生徒・進路指導論」「道徳の理論および指導法」「特別活動及び総合的な学習の時間の指導法」「教育相談の理論と方法」のいずれかの科目を1科目以上

「教育実践演習」「教育実習Ⅰ」「教育実習Ⅱ」「教育実習事前・事後指導」

「学校体験活動」

（日本文学科学科専門科目）

「文学語学と思想（仮称）」を新設予定

【大学院】

「哲学・倫理学特論」（新設）

2. 職位・募集人員 准教授または教授 1名

3. 採用の条件 (1) 勤務形態 常勤

(2) 任期 なし ただし、定年は満65歳に達した年度末。

4. 応募資格 (1) 令和7年4月1日において博士の学位を取得又はこれと同等の研究業績を有する者。

(2) 大学運営に積極的に携わり、地域貢献に尽力できる者。

(3) 哲学・倫理学分野にすぐれた業績を有し、教育にあたらうとしている者。

(4) 担当予定科目を担当するために十分な活字業績・資格等を有する者。文部科学省教職課程認定の審査※に耐えうる教育研究上の業績を有していること。

※職務上の実績、職務経験の期間、関連する資格等を考慮し、総合的に判断する。

(5) 採用後、尾道市又は近郊に居住できる者。

上記の(1)～(5)をすべて満たせる方。

5. 採用期日 令和7年4月1日

6. 応募締切 令和6年9月30日（月）（当日必着）

7. 提出書類

- | | |
|---|-----|
| (1) 履歴書（写真添付、学歴、職歴、資格、所属学会のほか、社会活動や表彰なども記入すること） | 1部 |
| (2) 研究業績リスト（著書、学術論文、学会発表など）
※指定された様式に合わせて提出のこと | 1部 |
| (3) 主要な研究業績3点以内（コピー・抜刷でも可） | 各1部 |
| (4) 今後の研究計画（2000字以内） | 1部 |
| (5) 本学科での教育、大学運営や地域貢献についての抱負
（2000字以内） | 1部 |

注1 (1)(2)の様式は、尾道市立大学ホームページ(<https://www.onomichi-u.ac.jp>)を利用して下さい。他の様式は、自由です。

注2 (3)の著書以外の提出書類は返却いたしませんのでご了承ください。

なお、著書の返却を希望される方は、返信用封筒（宛名記載、切手貼付もしくは宅急便着払い伝票）を同封して下さい。提出していただいた個人情報、個人情報の保護に関する法律に従って採用人事の選考以外には使用いたしません。

注3 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書に必ず記入して下さい。

注4 履歴書等の提出書類に、虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。

8. 関係書類の提出先並びに連絡先

〒722-8506 尾道市久山田町1600番地2 尾道市立大学総務課

電話 0848-22-8311（代表）

応募書類送付の際には、封筒に『哲学、倫理学等担当教員応募書類在中』と朱書きし、
書留にしてください。

9. 選考方法 第1次選考：書類審査

第2次選考：面接ならびに模擬講義（第1次選考を通過した方のみ）

10. 第2次選考期日 追って通知します。

11. 選考結果の通知 決定次第、本人宛に通知します。

12. その他

- (1) 専任教員として採用された場合の給与は、公立大学法人尾道市立大学教職員給与規程に基づき、職位・業績・職務内容を基に算出します。
- (2) 通算規定は適用されません。
- (3) 定年は、満65歳に達した年度末です。
- (4) 専門型裁量労働制の適用となります。みなし労働時間1日7時間45分
- (5) 応募、面接等のために必要な費用（郵送料、旅費等）は応募者負担といたします。